

I 市民の安全で 健康な笑顔あふれる 暮らしを支えるために

1	保健・医療サービスの質を高める	8
2	高齢期の生活を充実する	11
3	障がいのある人の生活を充実する	13
4	愛情豊かに子どもたちを育む	15
5	都市の福祉力を高める	18
6	日常生活の安心感を高める	21

I-1 保健・医療サービスの質を高める

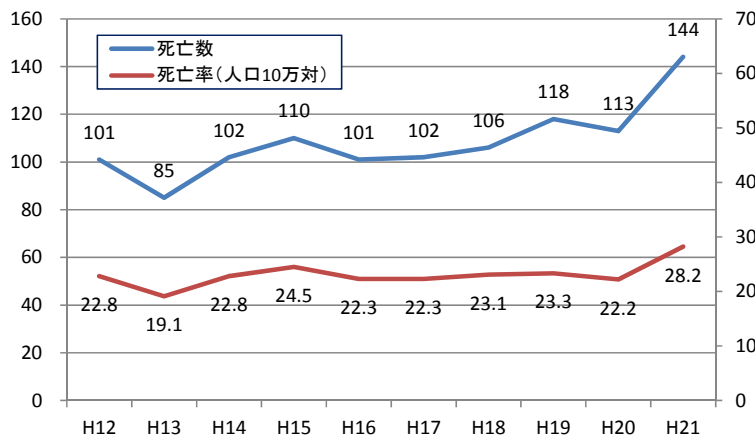
1. 基本施策を取巻く環境

国では、り患者が増えている乳がん、子宮頸がん、大腸がんの検診について、無料クーポン券の交付による検診費用の公費負担により受診者の負担軽減を図ることで、受診率向上策の強化を図っている。

また、医療体制を確保するため、「安心と希望の医療確保ビジョン」を策定し、医学部定員の拡大や救急勤務医手当の創設、診療報酬の改定による救急医療の充実などに取り組んでいる。

さらには、国民健康保険の医療費適正化の推進について、近年マイナス改定を続けてきた診療報酬が、H22に0.19%のプラス改定となり医療費増の一因となっている。

2. 基本施策に関連のあるデータ



年次	死亡数	死亡率(人口10万対)
H12	101 人	22.8 人
H13	85 人	19.1 人
H14	102 人	22.8 人
H15	110 人	24.5 人
H16	101 人	22.3 人
H17	102 人	22.3 人
H18	106 人	23.1 人
H19	118 人	23.3 人
H20	113 人	22.2 人
H21	144 人	28.2 人

資料:厚生労働省「人口動態調査」
(注)平成18年までは旧宇都宮市

図1-1 自殺者数 (出典)「人口動態調査(厚生労働省)」

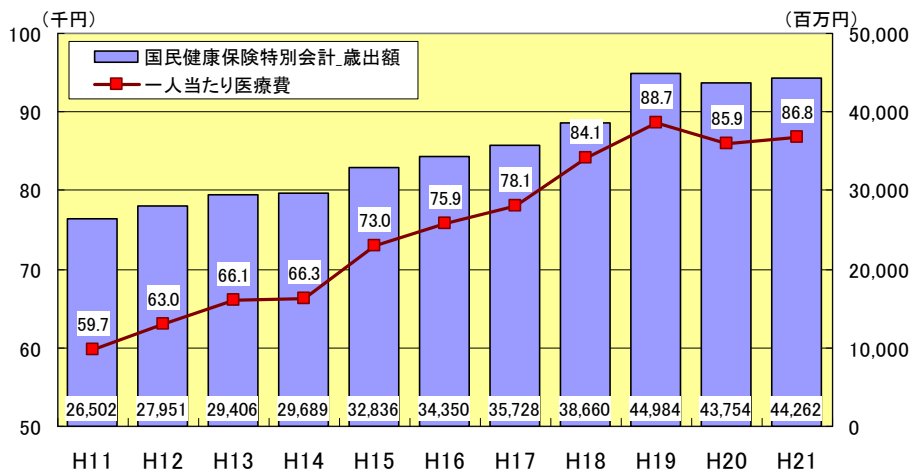
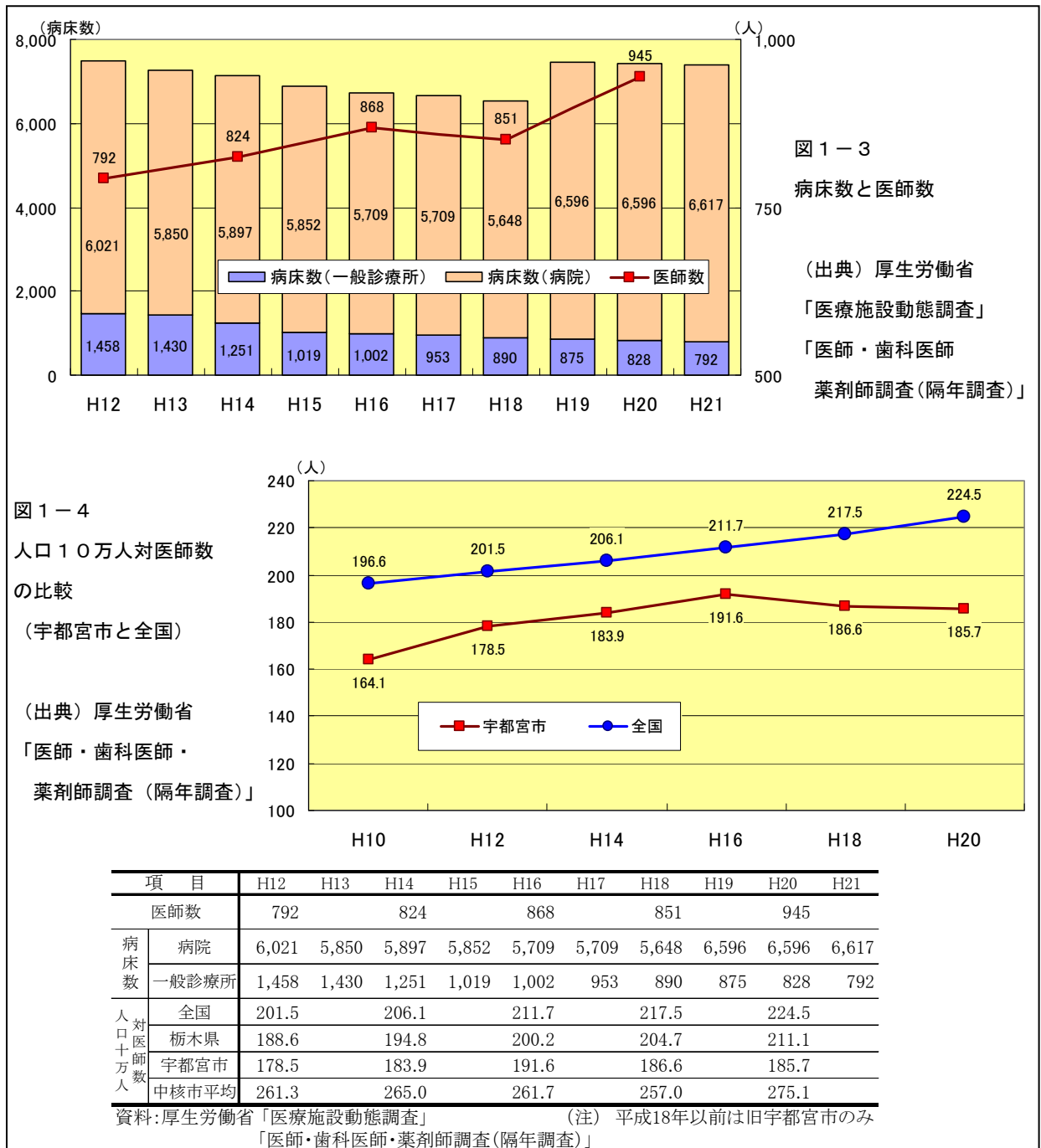


図1-2 国民健康保険特別会計歳出額と一人当たり医療費 (出典)「統計書(宇都宮市)」

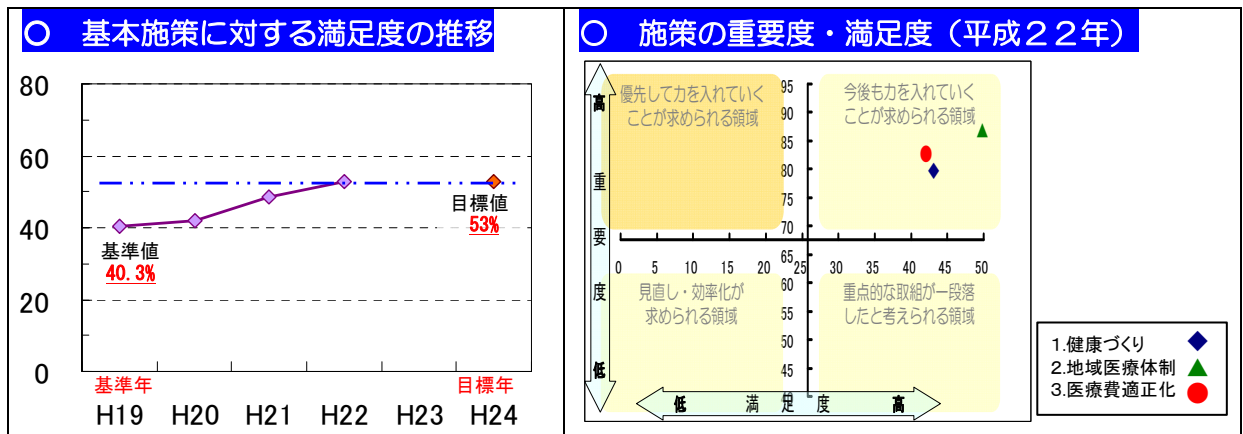
項目	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
国民健康保険特別会計歳出額	26,502	27,951	29,406	29,689	32,836	34,350	35,728	38,660	44,984	43,754	44,262
一人当たり医療費	59.7	63.0	66.1	66.3	73.0	75.9	78.1	84.1	88.7	85.9	86.8

資料:宇都宮市「統計書」

(注)平成18年以前は旧宇都宮市のみ

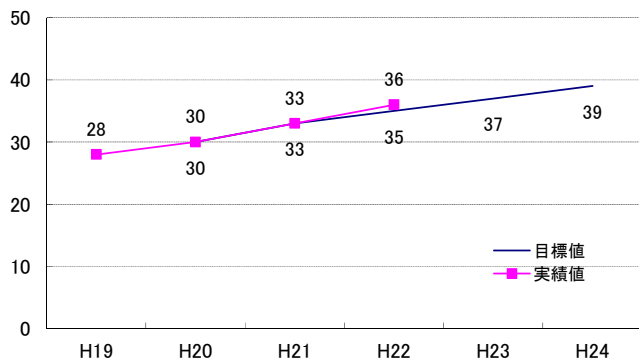


3. 市民意識調査の結果



4. 「基本施策」を構成する「施策の体系」の施策指標の達成状況

(1) 健康づくりの推進

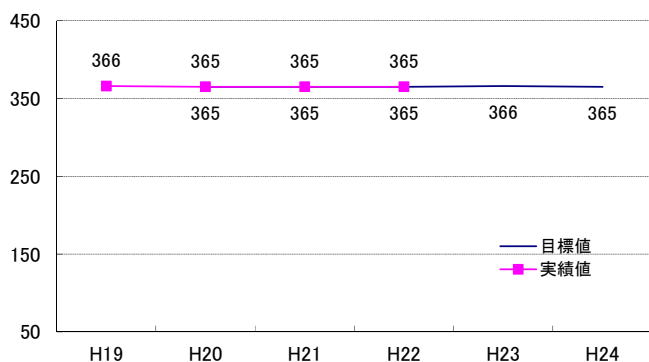


■ 施策指標

健康づくり実践活動組織の 設立地区数

現状値	⇒	目標値
<u>17 組織</u>		<u>29 組織</u>
<u>20 地区</u>		<u>39 地区</u>
(H18.9 現在)		(H24)

(2) 地域医療体制の充実

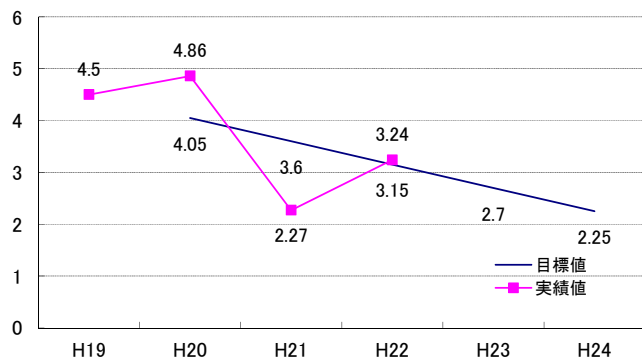


■ 施策指標

夜間休日救急診療所診察日数及び 病院群輪番制病院・小児救急医療 開設日数

現状値	⇒	目標値
<u>365 日開設</u>		<u>現状維持</u>
(H19.3 現在)		(H24)

(3) 国民健康保険の医療費適正化の推進



■ 施策指標

市民一人当たりの医療費の 増加率

現状値	⇒	目標値
<u>4.50%</u>		<u>2.25%</u>
(H19.3 現在)		(H24)

I-2 高齢期の生活を充実する

1. 基本施策を取巻く環境

国は、平成20年7月「認知症の医療と生活の質を高める緊急プロジェクト」を策定し、また、県においても平成21年3月「高齢者支援計画（はつらつプラン21）」を策定し、各種施策を推進している。

今後、団塊の世代が高齢期を迎えるなど、高齢者がさらに増加することに伴い、利用を希望するサービスや参加したい活動などについて、高齢者のニーズも益々多様化することが見込まれる。

2. 基本施策に関連のあるデータ

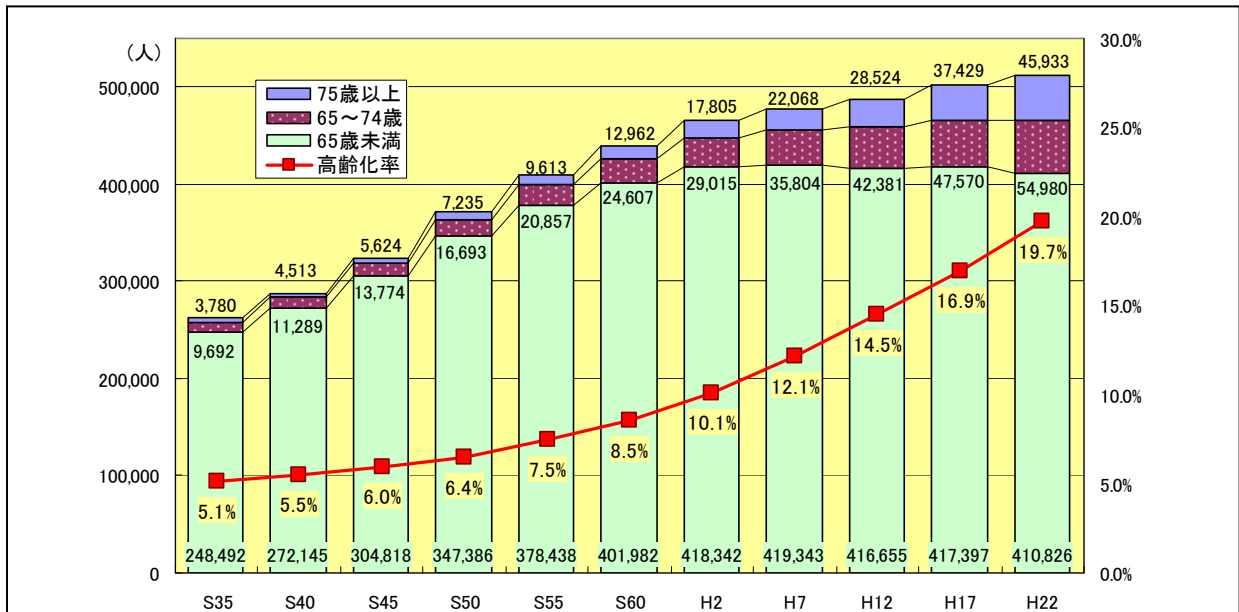


図1-5 高齢者数と高齢化率の推移 (出典)「宇都宮市統計書」

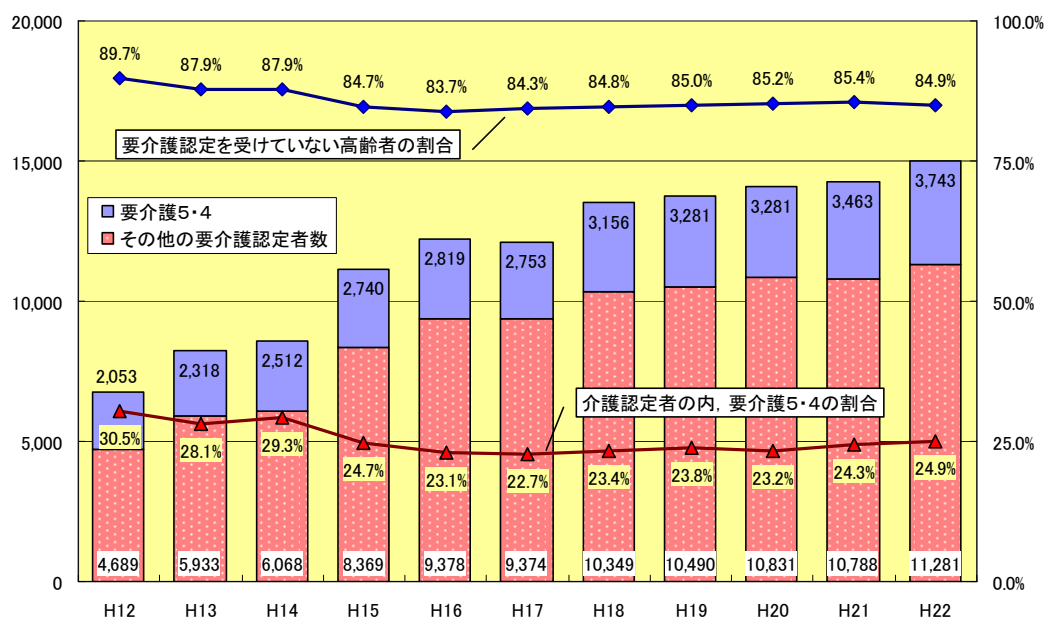
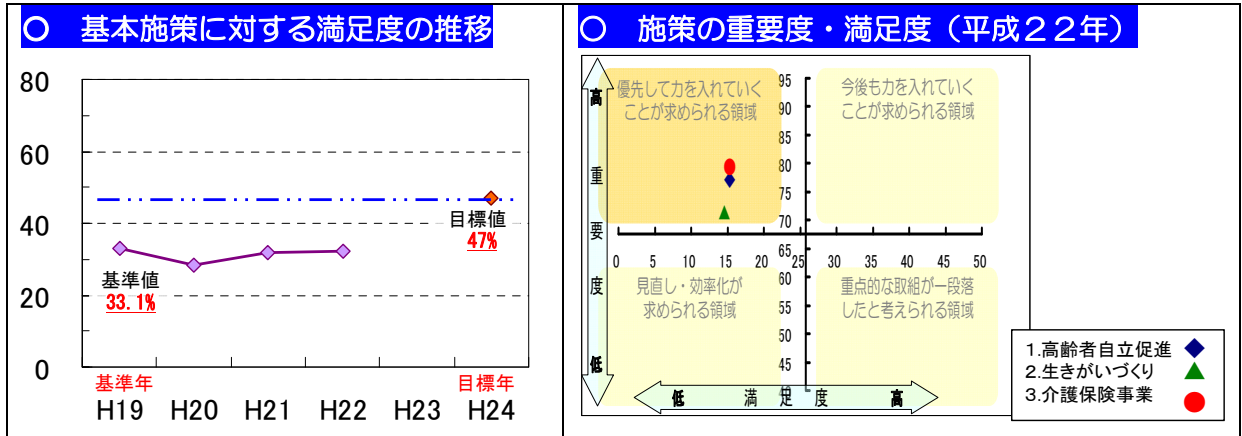
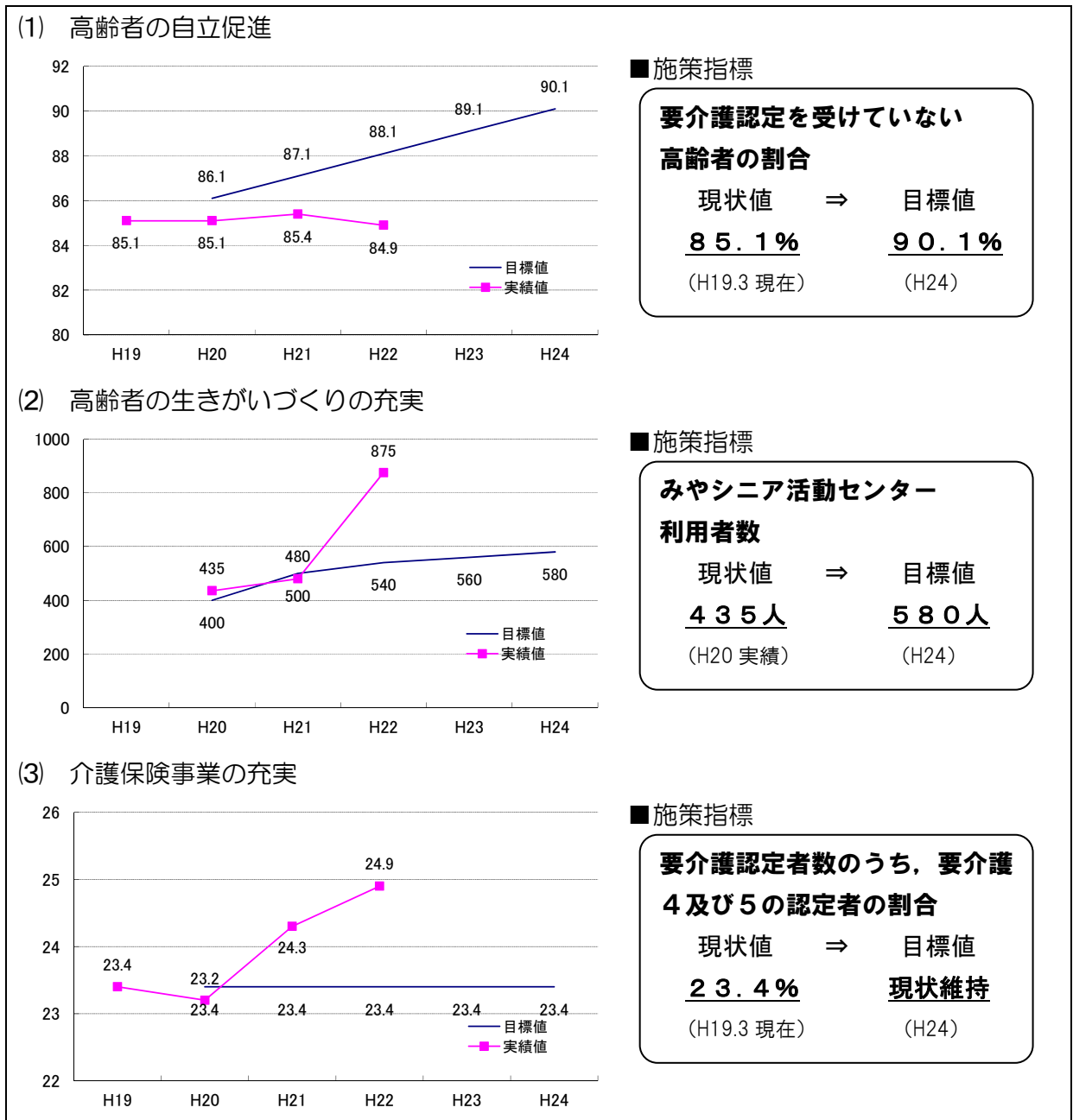


図1-6 要介護認定者数の推移 (出典)「介護保険事業状況報告(宇都宮市)」

3. 市民意識調査の結果



4. 「基本施策」を構成する「施策の体系」の施策指標の達成状況



I-3 障がいのある人の生活を充実する

1. 基本施策を取巻く環境

現在、国においては、障害者自立支援法を廃止し、新たに総合的な障害福祉制度を構築するため、(仮称)障害者総合福祉法の制定に向けた基本的な方向性が議論されている。

このような中、平成22年12月に障害者自立支援法が一部改正され、グループホーム・ケアホーム利用の際の個別給付、地域における相談支援の中核的な役割を担う「基幹相談支援センター」の設置などが制度化されるなど、生活支援に関する施策が強化されることになった。障がい児についても、児童福祉法が一部改正され、地域の療育拠点として障がい種別に関係なく身近な地域での支援を行う児童発達支援センターの整備や保育所等訪問支援等が新たに創設されるなど、障がい児支援が強化されることになった。

また、地域主権戦略大綱等による地域主権改革の関連法案に基づき、障がい福祉サービス事業者の指定等の権限が県から移譲されることから、主体的な対応が可能になると考えられる。

2. 基本施策に関連のあるデータ

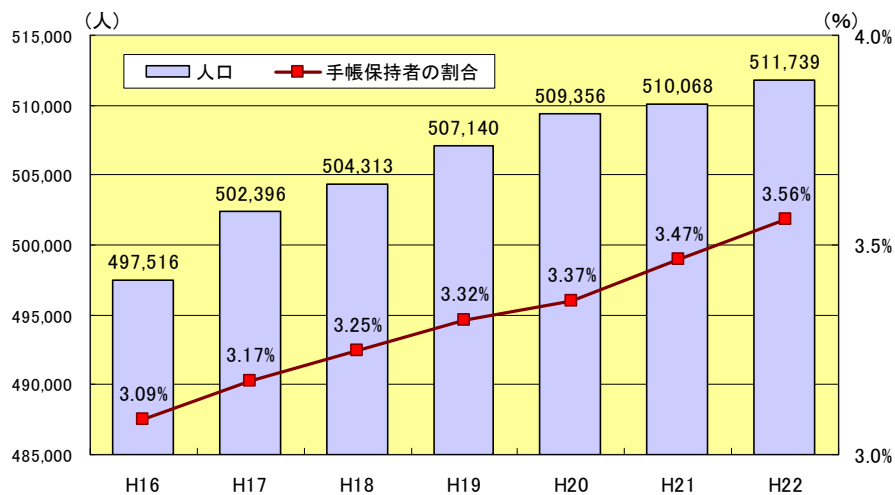


図1-7 宇都宮市の人口と障がい者手帳所持者割合の推移 (出典) 宇都宮市障がい福祉課資料

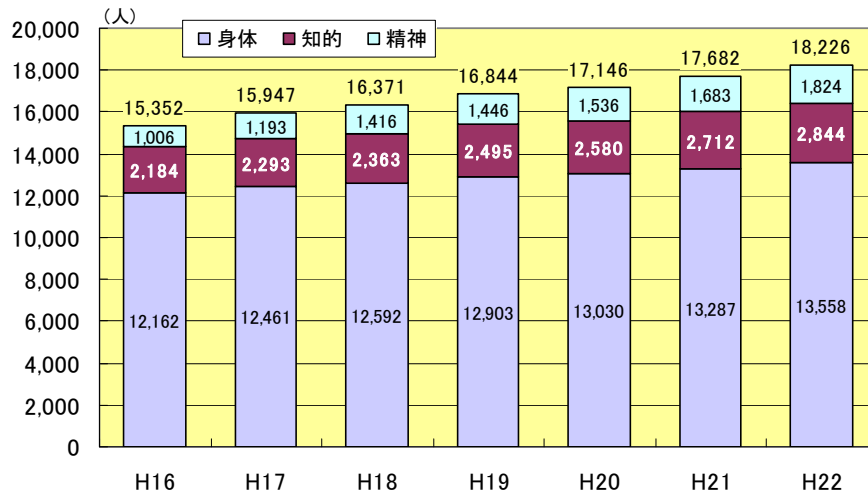
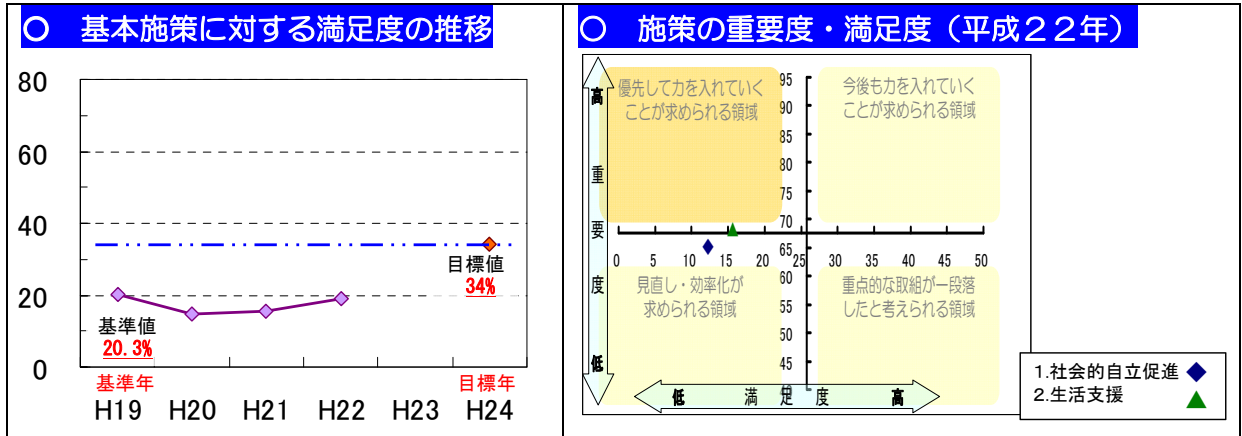
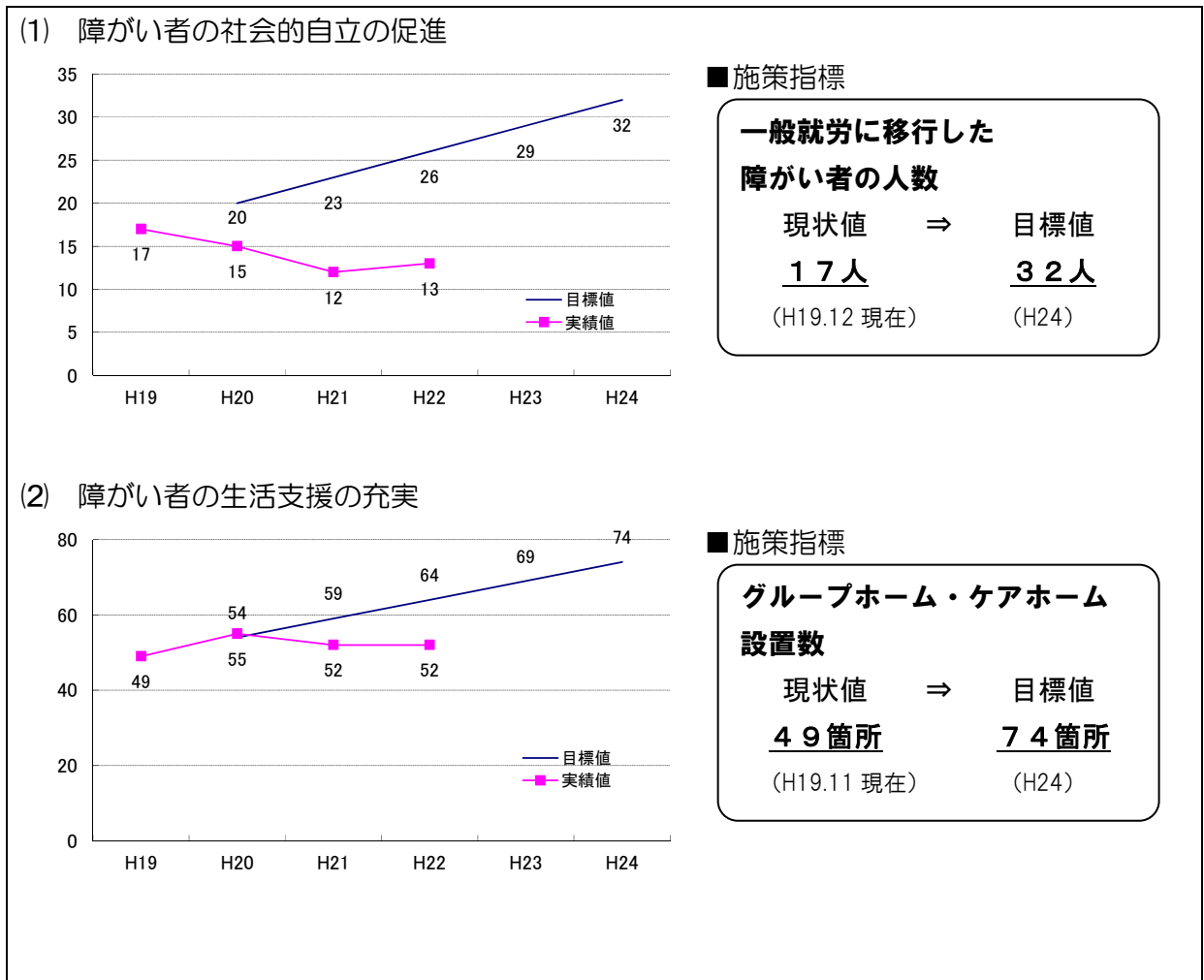


図1-8 三障がい全体の手帳所持者数の推移 (出典) 宇都宮市障がい福祉課資料

3. 市民意識調査の結果



4. 「基本施策」を構成する「施策の体系」の施策指標の達成状況



I-4 愛情豊かに子どもたちを育む

1. 基本施策を取巻く環境

国においては、子育て支援の総合的なビジョンである「子ども・子育てビジョン」の策定、児童扶養手当の父子家庭への対象拡大、「新待機児童ゼロ作戦」の推進、「子ども・子育て新システム」の検討など、子どもと子育てを応援する社会の実現に取り組んでいる。

保育所待機児童数の増加など、子育て環境が厳しさを増しており、また、税制改正による年少扶養控除の廃止や、子ども手当制度が不透明であることから、ひとり親家庭を含む子育て世帯の所得減少が懸念される。

2. 基本施策に関連のあるデータ

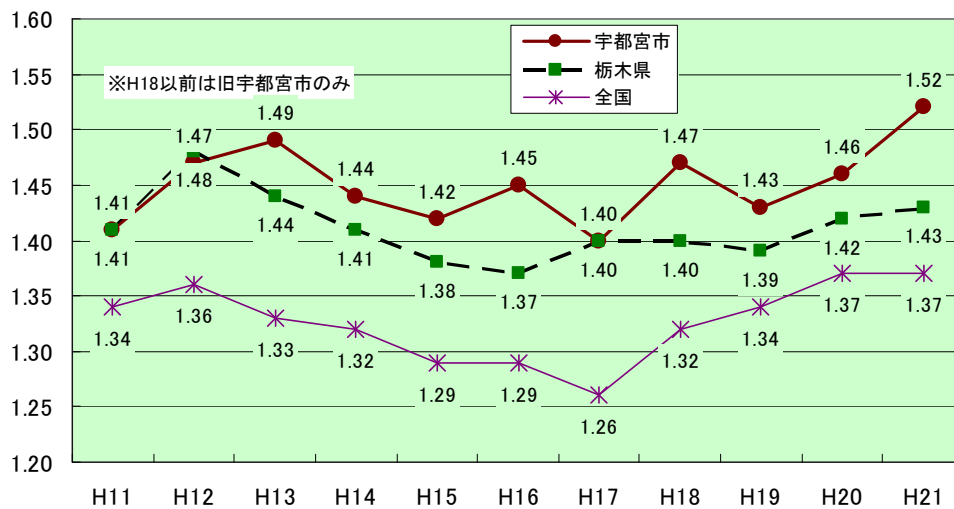


図1-9 合計特殊出生率の推移 (出典：栃木県保健統計年鑑, 人口動態統計)

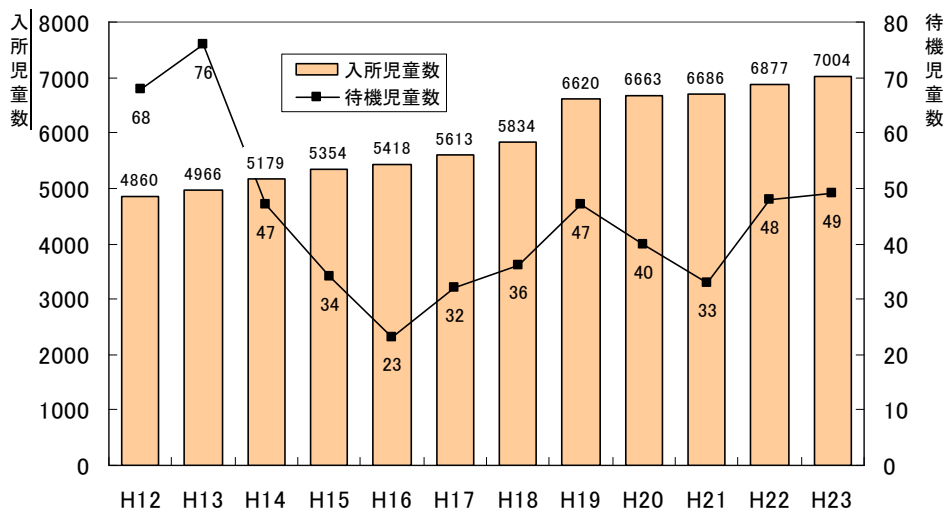


図1-10 保育所の入所児童数と待機児童数の推移 (出典：宇都宮市 保育課)

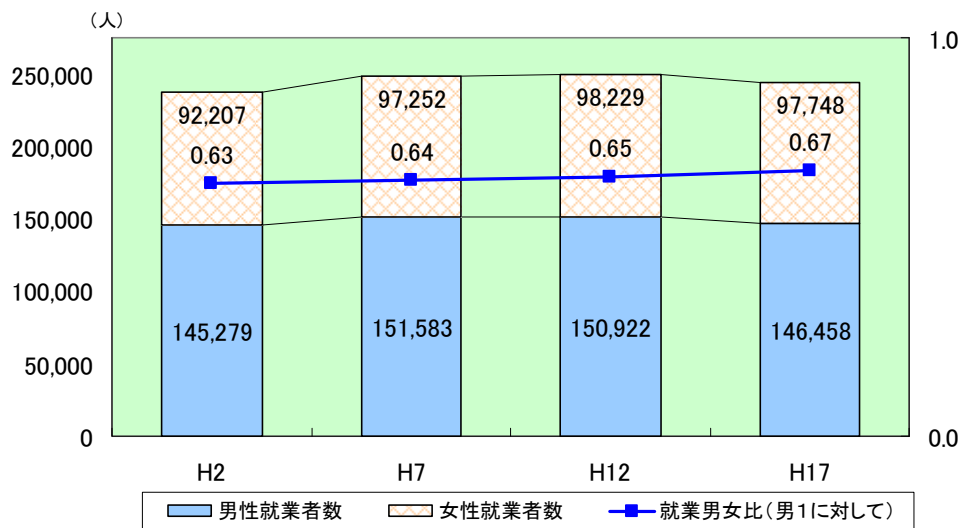


図 1 - 1 1 就業者数の推移と就業男女比 (出典：国勢調査)

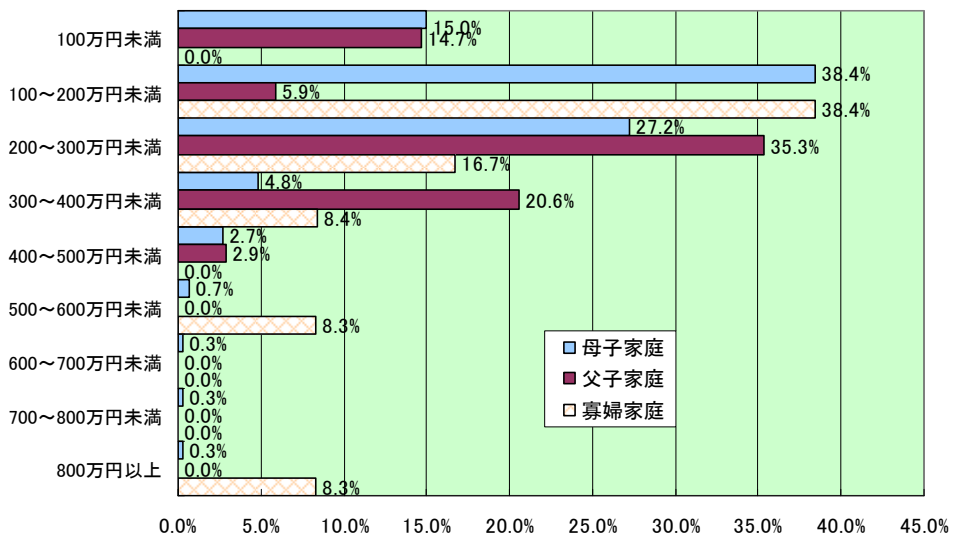
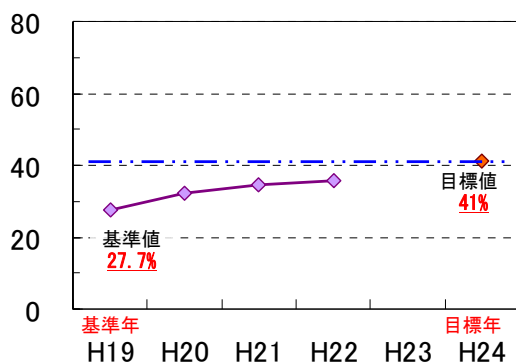


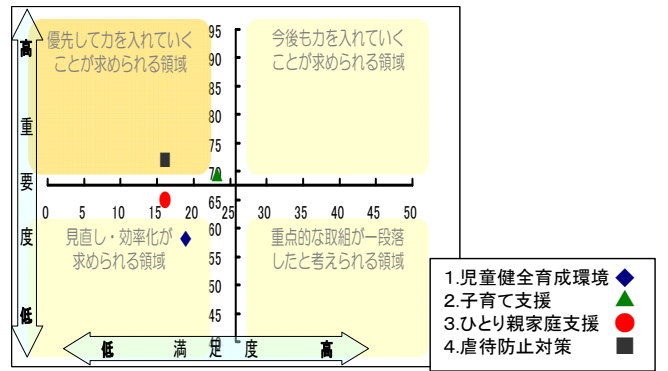
図 1 - 1 2 ひとり親世帯の年間総収入の分布 (出典：宮っこ 子育て・子育て応援プラン)

3. 市民意識調査の結果

○ 基本施策に対する満足度の推移



○ 施策の重要度・満足度 (平成22年)



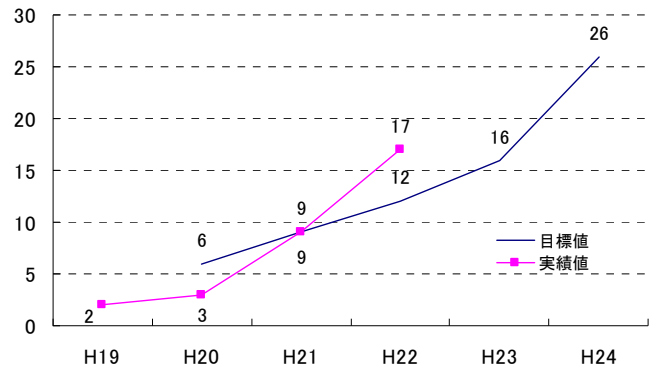
4. 「基本施策」を構成する「施策の体系」の施策指標の達成状況

(1) 児童健全育成環境の充実

■施策指標

**宮っ子ステーション事業の
実施箇所数**

現状値 ⇒ 目標値
1箇所 ⇒ 26箇所
 (H19.10 現在) (H24)

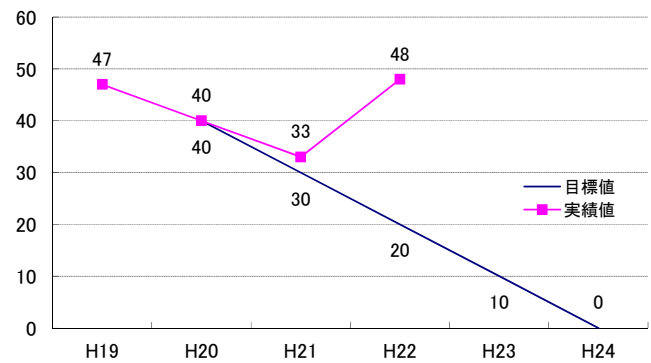


(2) 子育て支援の充実

■施策指標

保育園入所待機児童数

現状値 ⇒ 目標値
47人 ⇒ 0人
 (H19.4 現在) (H24)

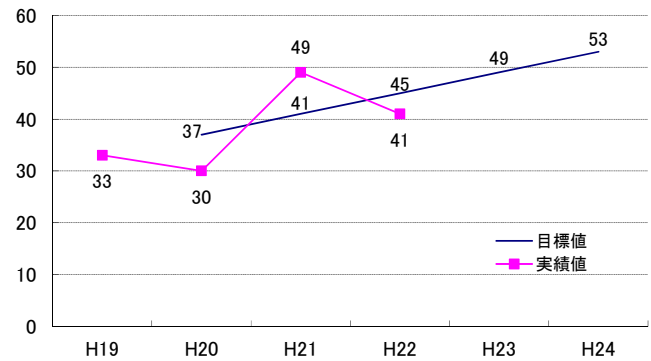


(3) ひとり親家庭等への支援充実

■施策指標

**ひとり親家庭支援施策による
就業件数**

現状値 ⇒ 目標値
33人/年 ⇒ 53人/年
 (H19.3 現在) (H24)

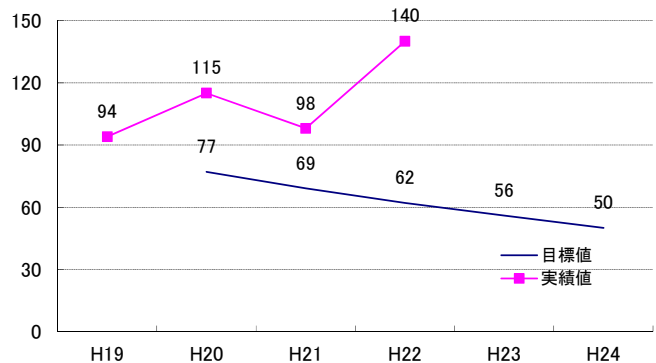


(4) 子どもへの虐待防止対策の強化

■施策指標

**通告による児童虐待取扱い
件数**

現状値 ⇒ 目標値
94件/年 ⇒ 50件/年
 (H19.3 現在) (H24)



I-5 都市の福祉力を高める

1. 基本施策を取巻く環境

我が国の少子高齢化は急速に進んでおり、地域の支えあいや誰もが安心して生活を送るための環境づくりが求められている。

県においては「地域福祉支援計画」、社会福祉協議会においては「地域福祉活動計画」を策定し、地域福祉活動を積極的に推進している。

ボランティア活動については、東日本大震災の影響もあり、様々な組織・団体による活動のほか、個人での活動も広がってきた。

国や県の経済危機対策補助額増額により、社会福祉施設整備に対する民間事業者の参入意欲が高まっている。

核家族化が進み、コミュニティの希薄化などを原因として、孤独死や虐待、ひきこもりなど様々な社会問題が増加している。

社会福祉事業者の労務管理能力など、法人運営の質の向上が求められている。

2. 基本施策に関連のあるデータ

図 1-13

類型別保護世帯数の推移

(出典)

宇都宮市

生活福祉第1課・

生活福祉第2課 資料

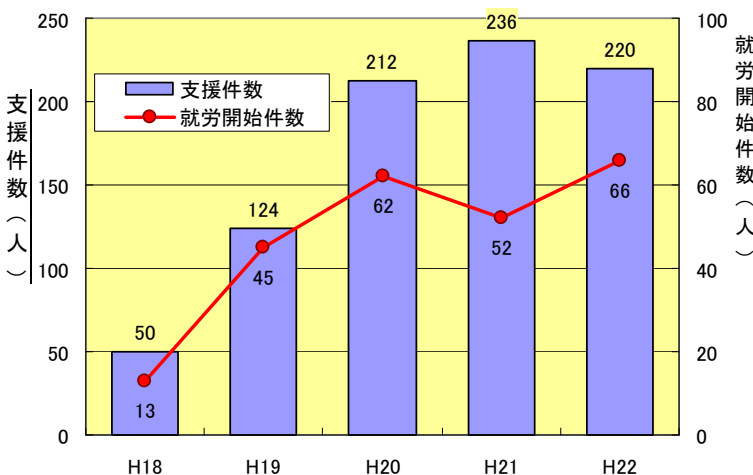
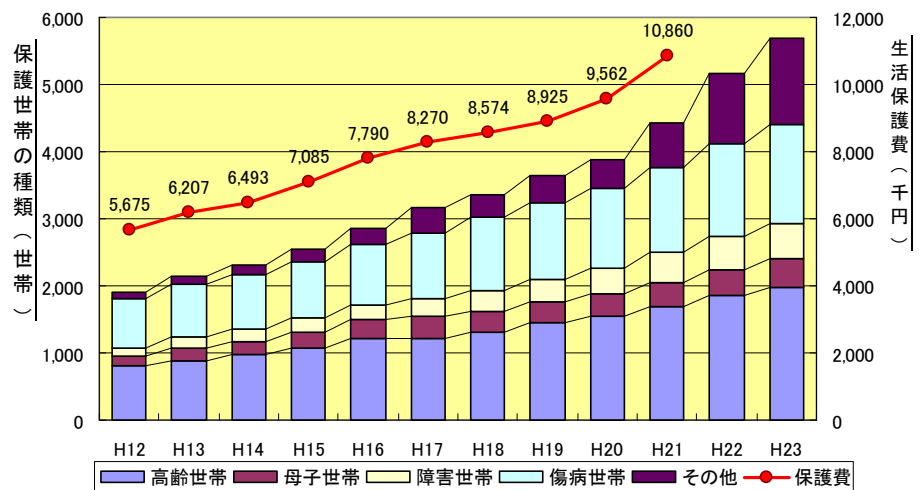
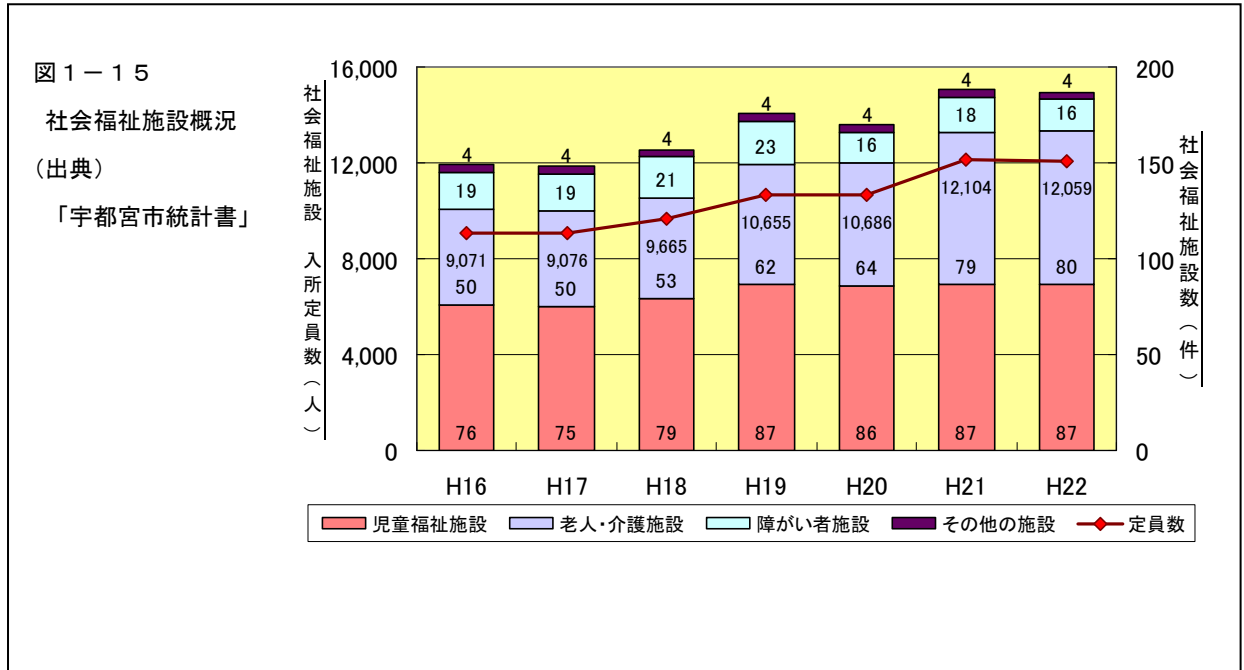


図 1-14

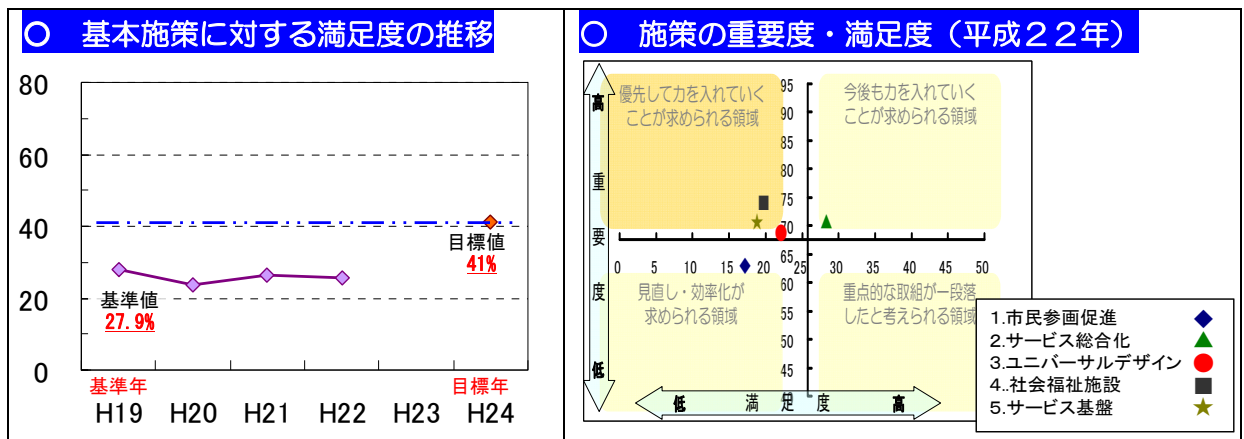
生活保護受給者への就労支援の状況

(出典) 宇都宮市 生活福祉第1課・

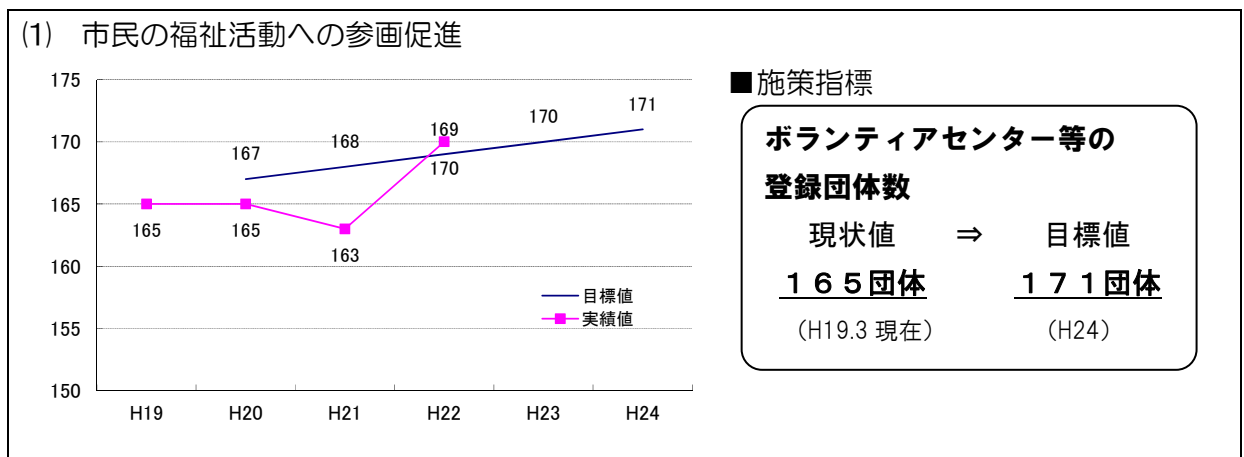
生活福祉第2課 資料



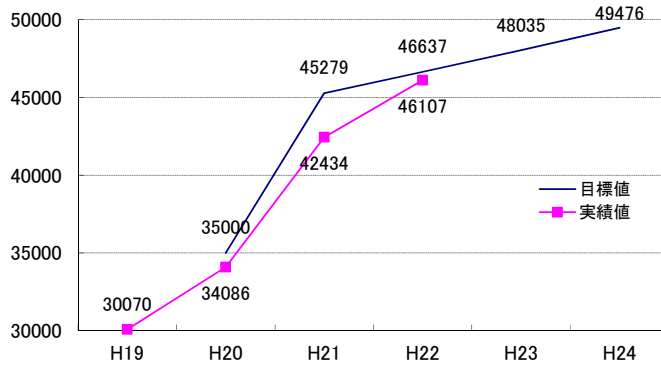
3. 市民意識調査の結果



4. 「基本施策」を構成する「施策の体系」の施策指標の達成状況



(2) 保健・福祉サービスの総合化の推進

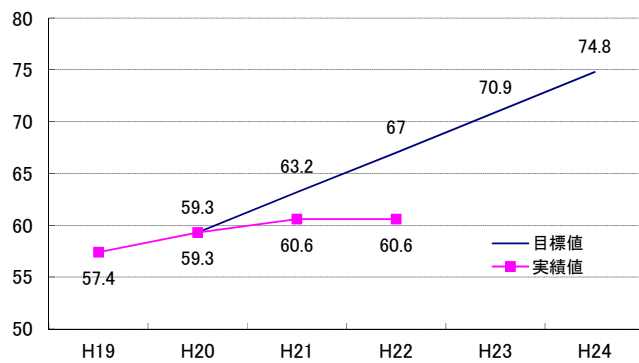


■ 施策指標

保健・福祉総合相談取扱い件数

現状値 ⇒ 目標値
30,070 件 ⇒ **49,476 件**
 (H19.3 現在) (H24)

(3) ユニバーサルデザインの推進

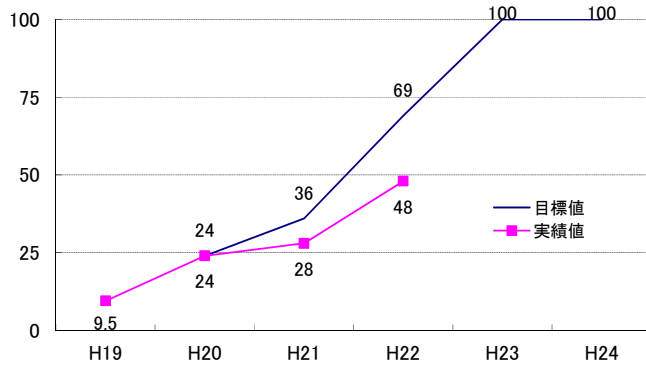


■ 施策指標

公共建築物のバリアフリー化施設の割合

現状値 ⇒ 目標値
57.4% ⇒ **74.8%**
 (H19.3 現在) (H24)

(4) 社会福祉施設の充実

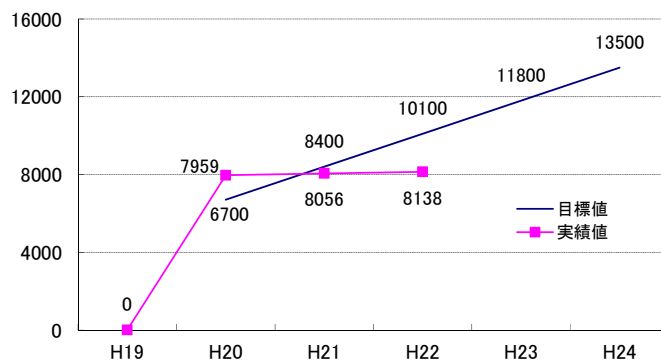


■ 施策指標

小規模多機能居宅介護事業所の整備率

現状値 ⇒ 目標値
9.5% ⇒ **100.0%**
 (H19.4 現在) (H24)

(5) 保健・福祉サービス基盤と支援機能の充実



■ 施策指標

災害時要援護者支援事業の要援護者登録数

現状値 ⇒ 目標値
0 人 ⇒ **13,500 人**
 (H19.11 現在) (H24)

I-6 日常生活の安心感を高める

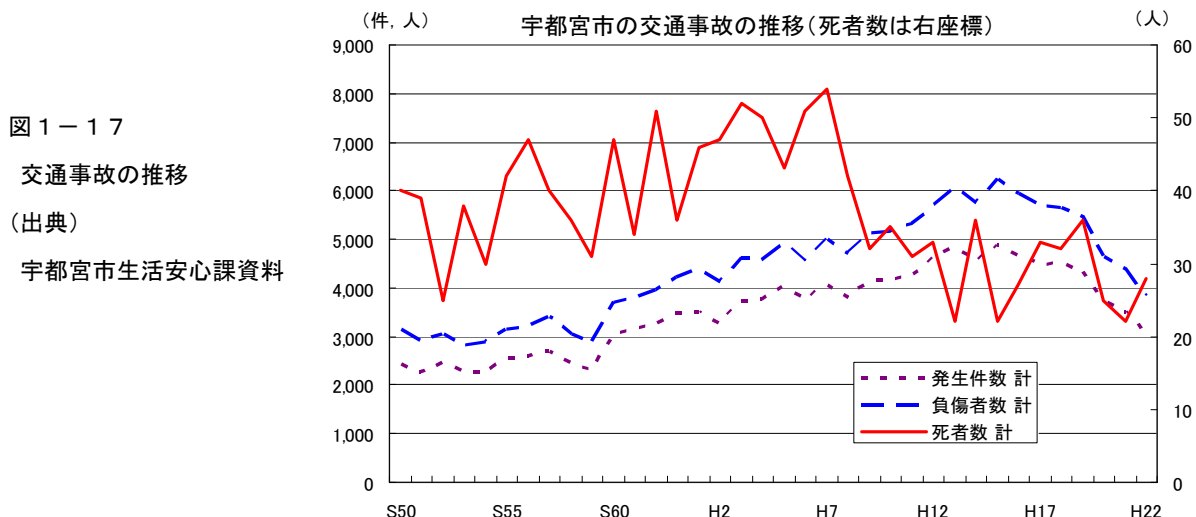
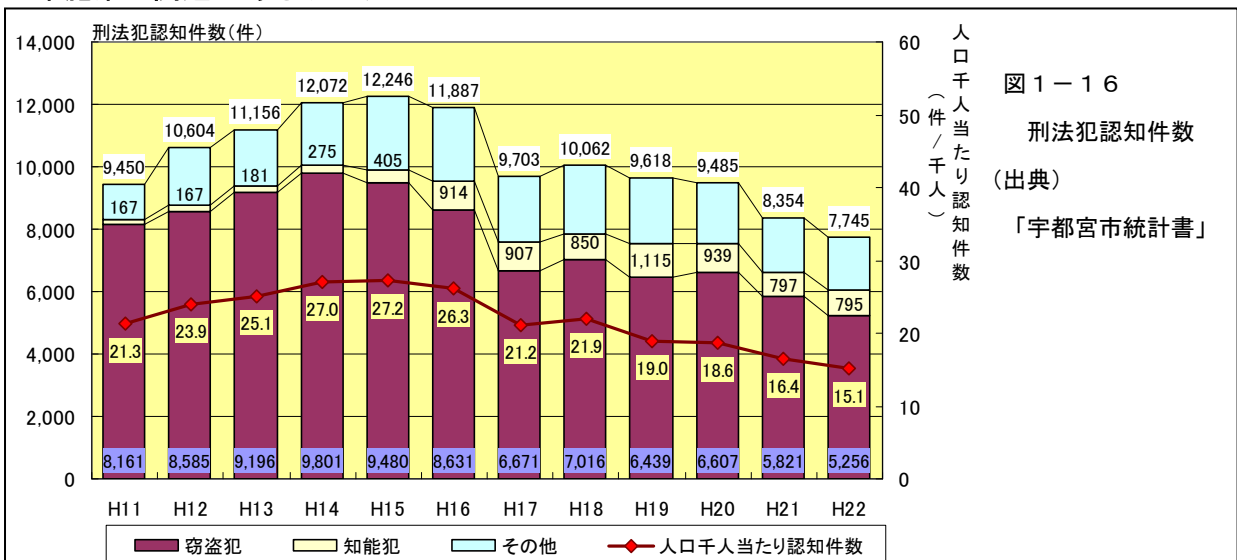
1. 基本施策を取巻く環境

国では、近年の安全・安心なまちづくりの機運の高まりを受け、「消費者基本計画」が策定され、消費者の安全安心の確保や消費生活教育の充実等が位置付けられた。また、「第9次交通安全基本計画」が策定され、交通安全対策を強力に推進する動きがある。さらに、自然災害や武力攻撃等の危機発生に関する警報を瞬時に配信する「J-ALERT システム」が全国的に整備され、危機管理体制の強化が図られている。

国では、新型インフルエンザ（A/H1N1）対策での経験等を踏まえ、病原性が高い新型インフルエンザの発生・流行に備え、行動計画の見直しなど、新型インフルエンザ対策の再構築を図っているところである。

東日本大震災の発生を受け、今後の防災対策を講じる上での課題が明らかになった。また、これまでは災害の少ない土地柄などから市民の防災意識は比較的低かったが、震災以降、市民の意識の高まりが見られ、地域がより主体的に防災活動に取り組むことが期待される。

2. 基本施策に関連のあるデータ



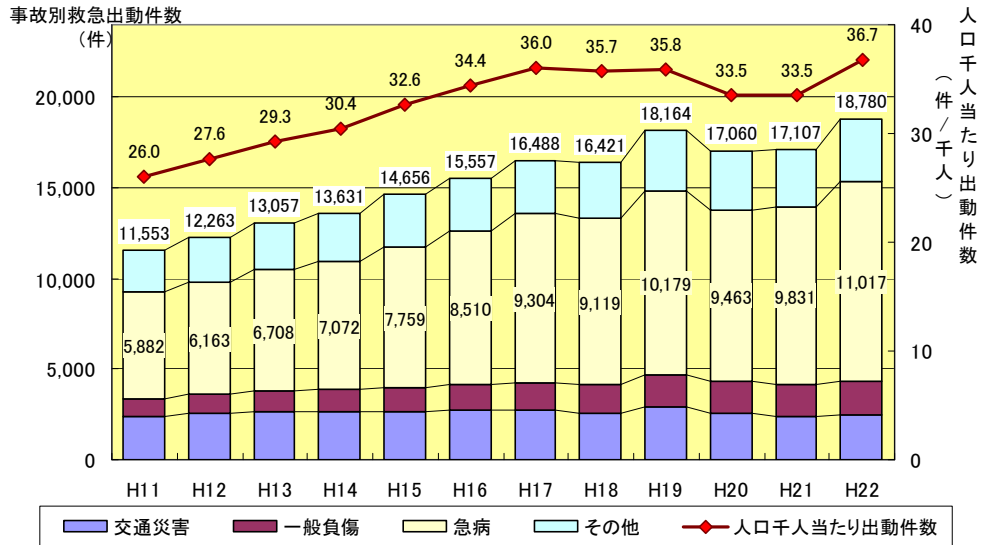
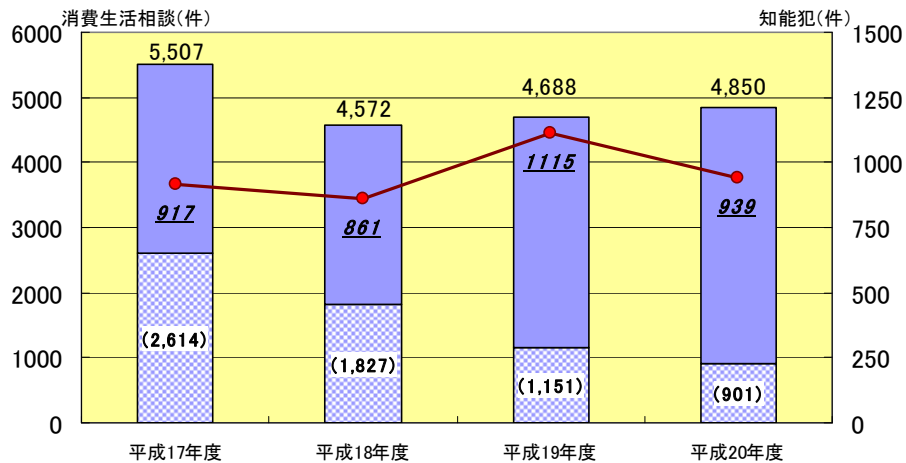


図 1-18 事故別救急車出動件数 (出典)「宇都宮市統計書」

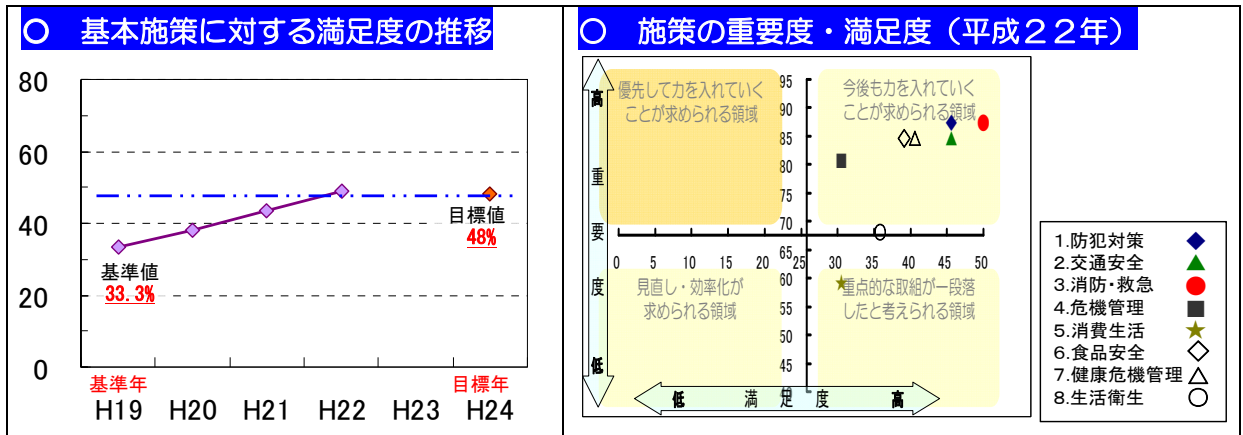


(※振り込め詐欺相談件数⇒カッコ付きの値 ※知能犯⇒折れ線グラフ, 下線を有する値)

図 1-19 消費生活相談件数と知能犯件数の推移

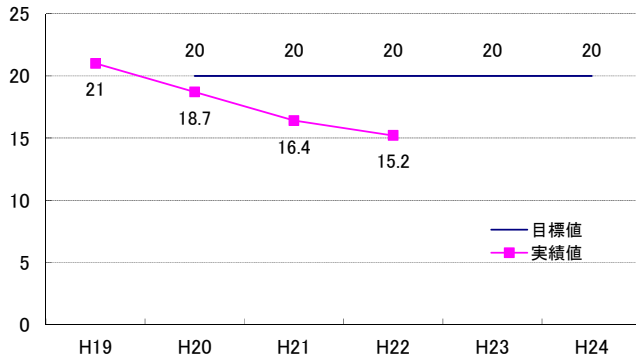
(出典)「第2次宇都宮市安全で安心なまちづくり推進計画」

3. 市民意識調査の結果



4. 「基本施策」を構成する「施策の体系」の施策指標の達成状況

(1) 防犯対策の充実



■ 施策指標

市民における人口千人当たりの
刑法犯認知件数

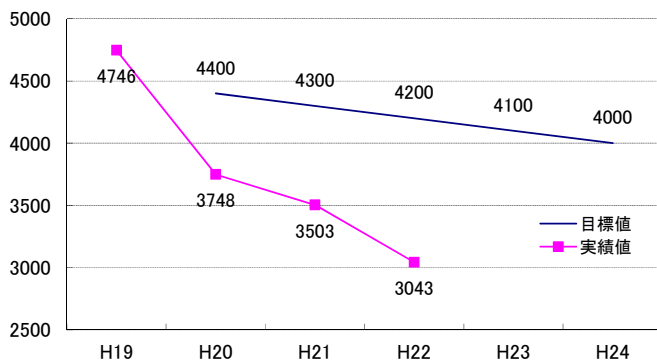
現状値 ⇒ 目標値

21件 ⇒ 20件未満

(H19.3 現在)

(H24)

(2) 交通安全対策の充実



■ 施策指標

交通事故発生件数

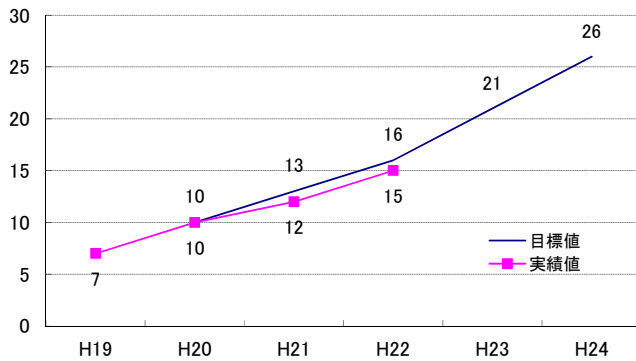
現状値 ⇒ 目標値

4,746件 ⇒ 4,000件

(H19.3 現在)

(H24)

(3) 消防力・救急救助体制の充実



■ 施策指標

気管挿管・薬剤投与ができる
救急救命士数

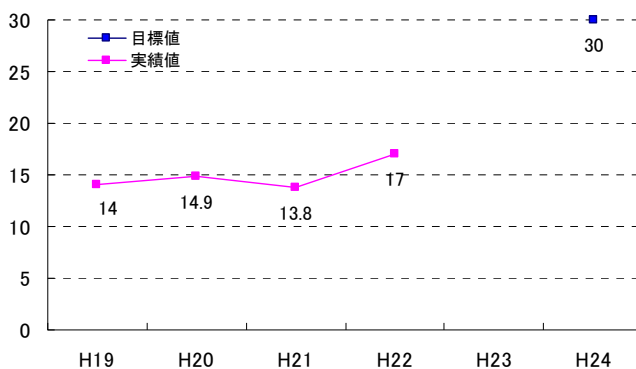
現状値 ⇒ 目標値

7人 ⇒ 26人

(H19.12 現在)

(H24)

(4) 危機管理体制・危機対応能力の充実



■ 施策指標

市民の防災活動への参加状況

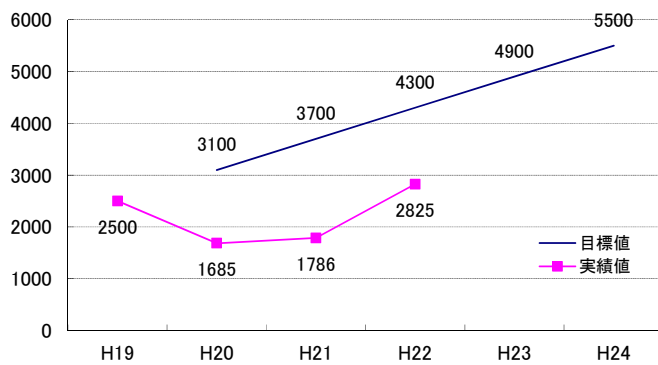
現状値 ⇒ 目標値

14% ⇒ 30%

(H18 実績)

(H24)

(5) 消費生活の向上

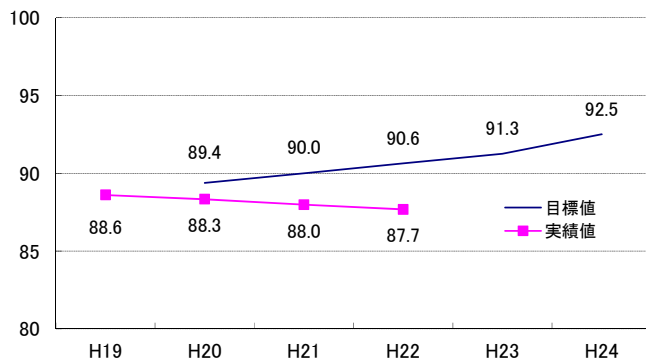


■ 施策指標

消費生活講座等の開催数及び受講者数

現状値	⇒	目標値
<u>37回</u>		<u>100回</u>
<u>2,500人/年</u>		<u>5,500人/年</u>
(H19.3 現在)		(H24)

(6) 食品の安全性の向上

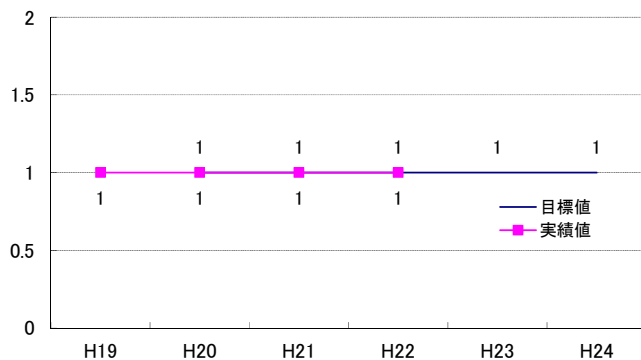


■ 施策指標

食品衛生施設の監視率

現状値	⇒	目標値
<u>88.6%</u>		<u>92.5%</u>
(H19.3 現在)		(H24)

(7) 健康危機管理対策の強化

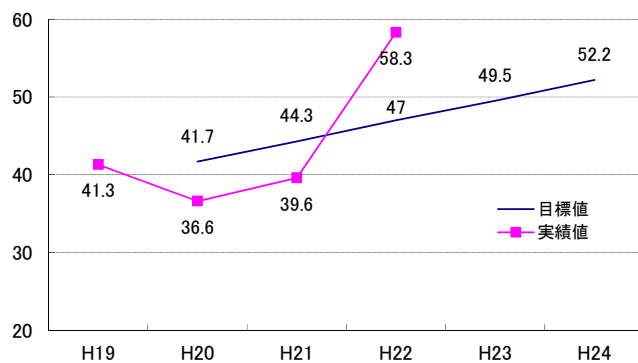


■ 施策指標

健康危機に関する模擬訓練の実施

現状値	⇒	目標値
<u>年1回実施</u>		<u>年1回実施</u>
(H19.3 現在)		(H24)

(8) 生活衛生環境の向上



■ 施策指標

生活衛生関係施設の監視率

現状値	⇒	目標値
<u>41.3%</u>		<u>52.2%</u>
(H19.3 現在)		(H24)